

～ 絵本の紹介 ～



「しきぶとんさん かけぶとんさん まくらさん」 高野 文子 :作・絵

昼間、たくさん遊んで、美味しい
ご飯を食べ、夜お布団に入って寝る
幸せは何ものにも代えがたいです
ね。毎日お世話になるふとんとまく
らのお話です。

年少さんに
おススメ

読んでみて…

読み始めると、「何？何？」と、キラキラ
した目でじっと絵を見つめる子ども達。
男の子が布団を畳みながら「いつもいろ
いろありがとう」と声を掛けます。と読
むと、「ありがとう！って言ってるよ」と
子ども達。毎日使うものだからこそ、あ
りがとうの気持ちを忘れずにいたいで
すね。

「きつねとねずみ」

ビアンキ :作
内田 莉沙子 :訳
山田 三郎 :絵

きつねは何とかねずみを
捕まえ、食べようとたくら
んでいます。
でも、ねずみも知恵を働か
せます。
楽しい結末となります。

年中さんに
おススメ



年長さんに
おススメ

「ぽとんぽとんは なんのおと」

神沢 利子 :作
平山 英三 :絵

クマは長い長い冬を、穴の中で
暮らします。
知りたがりのこぐまの坊や達は、
外から聞こえてくる音を次から
次に質問します。
その度に、お母さんは優しく
答えています。
やがて春がやってきて…

